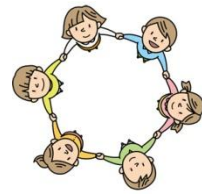


心の輪 11R



『おばあちゃんの指定席』という資料を通して、
「思いやりの形」について考えました！



思いやりそのものは
かたちがないから
手にはとれない 目にも見えない
だけど 思いやりを
もしも 思いやりを
かたちであらわすとしたら...
あなたは どんなかたちを
イメージしますが

今日学んだことは、人に親切にすることです。今まで僕は、相手のことを考えるということがあまり得意ではなかったのですが、これからは相手のことを考えて思いやりを持って行動しようと思った。

約束はもちろん守るためにあるのだけれど、とても大事な約束でも破らないといけないこともある。それは、その約束よりももっと大事なことから。この時間で学んだことを大切にしようと思いました。

私はこの時間で、譲り合うことの大切さを学ぶことができました。このお話では電車のことだったけれど、何か他の場面とかでも一人一人が自分中心ではなくて、人のために譲り合うということをしっかり心に入れておいたら良いと思いました。

僕はこの時間を振り返って、約束は破ってはいけないけど、理由があって約束を破ってしまった場合は、約束を破ってしまった人を責めないで、分かってあげることも大切だと思った。



**親切が
親切を生む**
思いやりがあって
感謝の心が芽生え
そこからまた
思いやりが生まれる



それは、相手にとっていちばんよいことは どんなことなんだろうって考えているから

文部科学省資料
『心のノート』P.51 より引用

守れない約束はしない方がいいのではないかなと思った。理由は、約束をしたのに守れなかったとき、自分も相手も傷ついたりしてしまうかもしれないから。色々な人に色々な場面で優しくできるのは、とてもいいことだと思ったので、人のためになれることをもっとしていこうと思う。

私だったら、ゆう子さんみたいに席を譲ると思う。今日の授業で、困っている人がいたら、見て見ぬ振りをせずに、助けてあげたいと思った。約束でも他の人が笑顔になるなら、後で謝って助けてあげたいと思った。

人のことを思いやる優しい気持ちは、必ず伝わるんだなと思った。また、これから人に気を遣う場面はたくさんあると思うので、思いやりの心を持って行動しようと思った。

今日の授業で私は、『約束』は基本的に守らないといけないけれど、守れないときもあるんだなと思いました。自分もこんなことがあったら変わってあげて、別の場所の席に座らせてあげたいなと思います。

自分がもしこうなると、気まずいからすぐ席を譲ってしまうと思った。おじさんに席を譲っても、おばあちゃんに席を譲っても、どちらとも良いことをしたことには変わりないことが分かった。約束を破ってしまったとしても仕方ないこともある。

自分の場合だったら、ゆう子と同じように席を譲って、おばあちゃんに謝ると思った。だけど、もしかしたら、「他の人が…」と思って譲れないかもしれないと思った。